

# 品川支部

令和元年8月1日発行  
〒141-0022  
品川区東五反田1-8-5  
Tel. 3442-7075

## 10月

天理教品川支部（豊英分教会内） 発行責任者 栗原薫 編集 支部編集部

## 秋季大祭日夕勤め後、前夜祭 27日第95回青年会総会

今回は26日27日が土日に当たります。26日は夜、27日の総会は昼までには終了しますので会社勤めの方も是非参加してみてください。初めての方はこんなに若い方が大勢で楽しく過ごしていると言うことに感動しますよ。時間は26日前夜祭は夕方六時頃から、各大教会やその他各地元の自慢の食の模擬店で大規模に前夜祭が盛り上がります。又27日の総会は神殿中庭で午前10時頃からです。



前回の総会風景

### ☆支部行事のお知らせ

・支部例会十月三十日(二頁参照)

・神名流し

一日大井町駅前にて

・在宅センターひのきしん

十月二十八日(月)午前九時半〜十一時

・教区ひのきしん

担当は本荘組です宜しくお願い致します

・幹事会

九日、都南分教会にて六時から

### ☆教務支庁からのお知らせ

・二れつ会扶育についての変更(再掲載)

令和二年度の願書受付は大学・高校共に教区受付の期間が十月一日から十月三十日までと統一されます。

・災害隊関連

台風による水害風害での停電等、千葉県では相当数の被害が出ておりますが、東京教区内でも三箇所軒の教会被災が報告されております。中には屋根のトタンが全て剥がれたとのことでした。又八月の佐賀県では床上五件、床下一件等の被害があり、それぞれ派遣がなされています。これらには皆様からお預かりした協力が金がお見舞い金として届けられています。

・教務支庁布教の家上棟式

茨外荘の移転に伴い新たに布教の家上棟式を進めています。この度十月四日に上棟式を執り行う段になりました。現在は土台も出来四日に向けての作業が続けられています。

・創立百十周年記念祭アンケート

令和二年四月四日は東京教区百十周年の記念祭が催されます。百周年の時には二千人を超える参拝者が有り、不手際の面がありました。が、今回は万全を期すため事前に参拝者数のアンケートを実施することになりました。今回と年明け二回に行い弁当の量等の目安にいたしますので各会長さんにご協力お願いいたします。

・印刷物の価格改正

内外諸事情により、配布印刷物の価格が変わります。『陽気』が二百二十円が二百六十円に、『天理時報特別号』が十五円が十六円にそれぞれ価格が上がります。実施は十一月号からの改正となりますので宜しくお願いいたします。

・天皇即位の礼

十一月九日「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」が行われますが天理教は従来通り、委員会の団体であり、真柱様は委員の構成委員となります。教区では三百人の参加と交通整理等協力させていただきます。

拠点教会	6日号	13日号	20日号	27日号
日本橋	手配り	手配り	手配り	手配り
本 荘	手配り	手配り	手配り	直 送
都 南	手配り	手配り	手配り	直 送
三ツ木	手配り	手配り	手配り	直 送
水豊田	手配り	手配り	手配り	直 送

時報手配り十月予定

私の信仰



水豊田奥様

昨年十月より品川支部婦人会の支部主任を務めさせて頂いておりました。水豊田分教会の石田ゆきと申します。

支部の皆様にお力添え頂き、何とか一年勤めることができました。誠に有り難うございました。支部長先生よりご指名をいただきましたので、日々を通して感じるところを書かせていただきます。

九月三日の浅草会場には、ご本部より、中山はるえ婦人会長様がお入り込みになり、参加者に対してお話を下さいました。その中に、「百万会員を目指して、私たちが精一杯、にほいがけ、おたすけに励んで、一人でも多くの方に、親神様の素晴らしい教えを伝えて、陽気ぐらしの台となる婦人会員を増やしていくことが大切」また「台の働きをさせていただく私たちが、お道の教えに自信を持ち、わが子やまた次の代、そして周りの方に温かい優しい心で言葉をかけ、つないで、仲間を一人ひとり増やしていく。その努力を今日から重ねていただきたい」とお話しされ、その後は婦人会長様の祖父、橋本武先生が作詞された「おやがみさま」のうたを参加者全員で合唱して、明るく勇んだ決起の集いとなりました。

私はひのきしんを含めて五回受講させて頂き、毎回新たな気づきや反省をさせて頂く時間となりました。私自身は信仰三代目で、十一歳の時に布教所から新設教会となり、祖父が初代会長になりました。家に太鼓が届いて喜んだことを覚えています。母は信仰初代で教祖のお話を聞いて感動して入信した人で、いつでも「ありがたい、ありがたい、親神様のお蔭だ」が口癖で、子供達が怪我や病気のときは「親神様はこの事を通して何を教えて下さってるんだらうねえ」と言いながら、おさづけを取り次いでくれていました。思い返すと、日常の中に自然と親神様のご守護を感じ、言葉にして伝えてくれていましたので、疑うことなく親神様がいるんだと信じて成長してきました。

今は自分が親となり、自教会や支部での立場を頂き、日々の感謝や感動、代をかさねているからこそ有り難さを、周りの方に伝えたいと改めて感じています。



# 品川支部例会

## 令和元年10月30日 (水) 11時開始

### 場所 水豊田分教会

(品川区大井四丁目23-14)

### 内容 座りづとめ よろづよ八首 十下目

### 東京教区、支部連絡事項

### 当該石田教会長挨拶

### 昼食の用意頂いてます

### \*各教会の方のほかどなたでも (白足袋ハッピー着用)

